

「ウクライナ戦争」をどう診るか

—日本国憲法からの視点—

講師 **水島 朝穂**さん (早稲田大学法学学術院教授)

ウクライナの戦争をめぐっては、30年以上にわたって積み重ねられてきた複雑な要素や関係、そしてバイデン政権の「不都合な事情」(2024年の振り返りを狙うトランプとの関係も含めて)が背後に介在していることに注意が必要である。

ユルゲン・ハーバーマスは、ロシアという大国によるあからさまな侵略行為と、日々の市民の犠牲者の悲惨な映像を前に、「情動」「激情」「感情」を体現した政治家が結論を急ぐことに警鐘を鳴らしている(「戦争と憤激」(Krieg und Empörung)『南ドイツ新聞』4月29日付)。北欧諸国のNATO加盟の危うさや、日本における「惨事便乗型改憲」の動きなど、さまざまな問題について論じていく。

略歴 1983年札幌学院大助教授、1989年広島大助教授を経て、1996年より現職。博士(法学)。全国憲法研究会代表(2014-2015)。ホームページ連続更新25年。<http://www.asaho.com/jpn/index.html>

主な著書 『平和の憲法政策論』(日本評論社)、『18歳からはじめる憲法』(法律文化社)、『ライブ講義 徹底分析 集団的自衛権』(岩波書店)ほか。

2022 6/11 (土) 14:00 ~ 16:30

Zoomによるオンライン講演会です。(13:00から入室できます。)

参加費

一人 1,000円(入金後のキャンセルはご容赦ください。)

申込み方法



次のpeatixアドレス又はQRコードから申込み、各自が選択された方法で事前にお支払いください。<https://begleiten220611.peatix.com/>
コンビニからのお申込み・お支払いは6月10日まで、クレジットカードを利用し
てのお申込み・お支払いは11日12:00までです。

ZoomのURL

お支払い確認後、6月11日(土)12:30~13:00にZoomのURL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。
Zoomを利用されたことのない方は、使用方法をお伝えします。お申込み時にお知らせください。

主催



HP <http://begleiten.org/>

f <https://www.facebook.com/begleiten2>

t <https://twitter.com/Begleiten2001>

問合せ先

関根 090-9146-6667 k_sekine@f7.dion.ne.jp